

ゼロから教えて！公務員！

第1章 公務員とは

■公務員と民間の比較

日本にはたくさんの公共機関があり、公務員の方々が仕事をしています。同様に、日本にはたくさんの会社があり、会社員の方々が仕事をしています。公務員も会社員も、「働く場所があり、仕事をする目的がある」という点では同じと言えます。では、会社員と公務員は、どのような点が共通して、また、どのような点が異なっているかを具体的に考えてみましょう。



公務員と民間で共通

- | | |
|-----------------------------------|--------------------------------|
| ・試験や面接を伴う入社試験が多い。 | ・支社や支店（またはこれらに相当するもの）がある場合が多い。 |
| ・さまざまな職種がある。 | ・社員が転勤をする場合がある。 |
| ・職場内にさまざまな部署がある。
また、部署間の異動がある。 | ・昇進や昇給制度がある。 |
| ・日常業務の種類が多い。 | ・賞与(ボーナス)や退職金制度がある場合が多い。 |



公務員と民間で異なる

公務員		民間
多くの公務員試験に対し、共通対策ができる。	就職試験	企業により方法や内容、採用基準が異なる。
性別・年齢による有利不利を一切しない	性別・年齢差	企業により年齢性別を重視する場合がある。
およそ半年～1年、手厚い研修。	研修制度	一般に数週間～3ヶ月、短い研修。
はっきりとしたルールがある。	昇進・昇給方法	査定や判断材料や方法が異なる。
一定額が必ず支給される。	各種賞与	減額および無給の場合がある。
国や自治体はとても安定、倒産もない。	倒産など	倒産の危機、吸収合併、会社売却もある。
リストラの危機がない。	リストラ	1人から大量まで、リストラの機会はある。
必ず支給される。(退職) 共済年金も支給。	退職金	支給されない場合もある。
極めて低い。産休・育休、復職も充実。	リスク・生活設計	企業により差。リストラ・倒産の危険性。

■民間企業等と比較した公務員の魅力(具体例)

安定性

- 公務員はリストラがない**／「職員は、法律又は人事院規則に定める事由による場合でなければ、その意に反して、降任され、休職され、または免職されることはない。」(「国家公務員法」第75条第1項)とあるように、公務員は法律により、強力で身分を保障されています。
- 退職後の生活設計も安心**／職員が退職または死亡したときには「退職手当」が支給されます。金額は、給料や勤続年数等にもよりますが、国家公務員25年以上勤務で給料が毎月43万円の職員の場合は約2600万円と、民間に比べかなり優遇されているものと思われます。また公務員は、国民年金や厚生年金とは別の「(退職)共済年金」という年金がもらえます。
- 仕事とプライベートの両立**／週休二日制などのワークライフバランス、育児休業を終えた女性職員の職務復帰などの取り組みが積極的になされており、民間企業と比較して各段に充実しています。また、地方公務員に関しては、転勤が非常に少ないことも安定性の1つです。

平等性

- 男女平等**／給料も昇進も待遇も仕事内容もすべて男女平等。そういう意味では、女性が働きやすい職業であると言えます。
- 採用も平等**／採用も試験によって平等に行われています。学歴や学部で選考するようなことはありません。新卒・既卒の差もないと考えて下さい。新卒者には長く働いてもらえるメリットが、既卒者には民間での社会人経験のメリットなどが期待されています。

充実感

- やりがいのある仕事**／民間企業の「利益追求」と異なり、公務員は、「市民の利益」が大前提。そのためダイレクトに「人のためになる社会的貢献度の高い仕事」をすることができます。
- クリエイティブ**／重責を担う公務員は、法律でその身分を強力で保障されるため、安定した環境で、比較的長期視点に立ってじっくりと職務に当たることができます。さらに、近年、エネルギーコストの削減や環境保全の観点から仕事に強く要求されており、公務員でありながら新しい技術開発に携わることもあります。また、官・学・民が連携して仕事をすることもあり、技術者としての高い能力が必要とされる場面もあります。

■公務員と会社員の「仕事」に対する考え方

	公務員 住民・国民全体へサービスを提供	会社員 個々人にあったサービスを提供
技術職 資格職	■マクロ視点・面のサービス (各種インフラ・環境整備・安全確保) ・企業等の製品を有効活用する。 ・直近の問題解決に加え、数年～数十年後を考えた長期計画を考える。 ・工場や研究設備を持たない。 ・土木/建築/電気/情報/機械/化学/農学/林学/水産/環境/衛生/薬学/物理など、様々な視点から計画を考える。 ・安全管理、問題発見、輸出入規制(漁業/畜産/農業/林業/薬学など)	■ミクロ視点・点のサービス (製品開発・購買層・自主制作) ・個人/他企業/公共向け製品を作る。 ・新製品や新サービス、価格を研究。 ・同業他社や経営の状況を見て臨機応変に対応 ・総合メーカー、専門メーカーの他、コンサルなど様々な会社がある。 ・商品の獲得・開発と拡大(漁業/畜産/農業/林業/薬学など)
(参考) 行政・事務職	■業務内容に共通点が多い。(公務員≒会社員) ・人事 ・総務/労務/福利厚生 ・営業 ・事務/デスクワーク ・経理/会計 ・法務	

■技術職の具体的な仕事

≫ルール、費用、設計、確認(監査)がそろった公共サービスのために技術職は働く

*ルール

- ≫ 各種法令・条例の基準を満たすか
- ≫ 周囲の住民や自然に影響は
→建築基準・環境基準など

*費用

- ≫ 予算通りの工事・業務か
- ≫ ムダがなく、工期が妥当か
→積算・見積・入札

*設計

- ≫ 安心・安全な設計か
- ≫ 未来を見通した内容か
→強度設計・防災・不測の事態

*確認(監査・査察)

- ≫ 設計図通りの建造物・システムか
- ≫ 予算通りの建造物・システムか
→現場監督・設計図を元にした監査

≫技術職の仕事に関する大まかな流れ

新たな政策に対して計画を立てます。また、人口増加や新技術導入と耐用年数、予算を考え、置き換え・修繕を判断します。

●設計

- ・国または自治体の政策に合わせた工事等のプランニング
- ・法令との照らし合わせ
- ・設計と積算・メーカー等へ見積依頼
- ・入札→落札メーカー等との打合わせ

設計と工事をつなぐのは「入札」です。工期と費用を考えた上で住民に最上のサービスを提供します。

●今後の計画立案■

- ・リプレース(置換え)とメンテナンス(修繕)の判断。
- ・政策と比較した現状の改善点
- ・時期予算とその使い方の計画



●工事開始

- ・工程と納期確認
- ・工事・業務等の立会い
- ・工事監督(施工管理技士)との打合わせ
- ・その他書類確認・メーカー等との打合わせ

竣工時は設計図やマニュアル等を落札業者より受け取ります。それを元に業務上の問題を解決すると共に、課題を考えます。

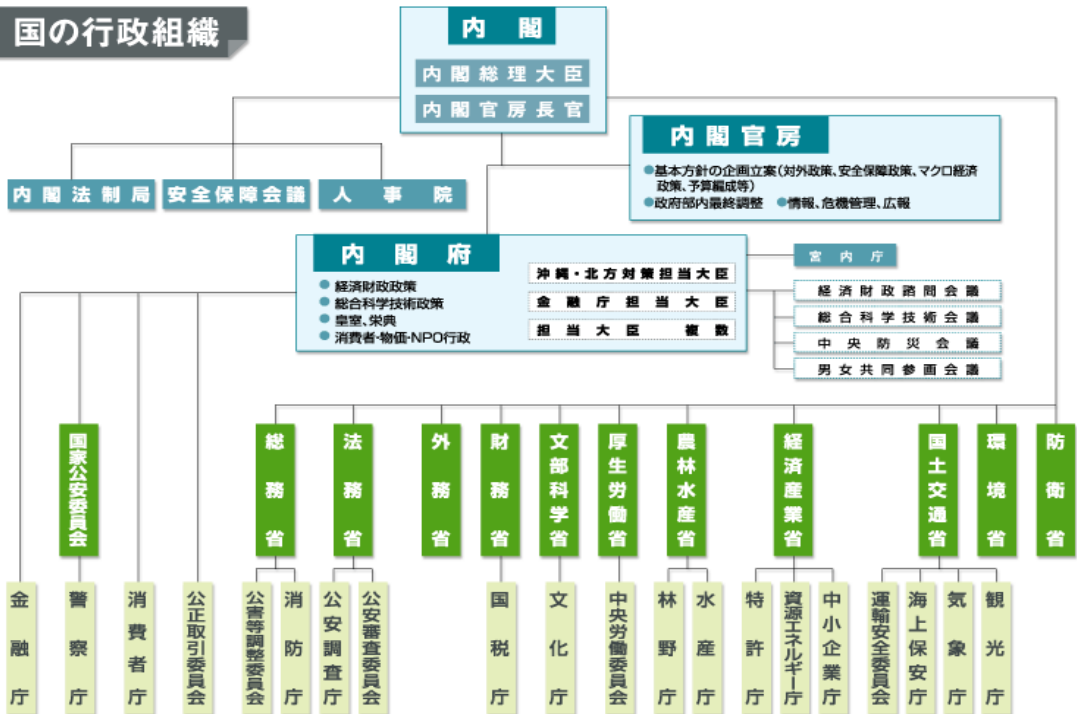
●竣工から日常業務へ

- ・業務報告
- ・異常および事故対応
- ・定期検査の立会い
- ・追加工事または業務の発注

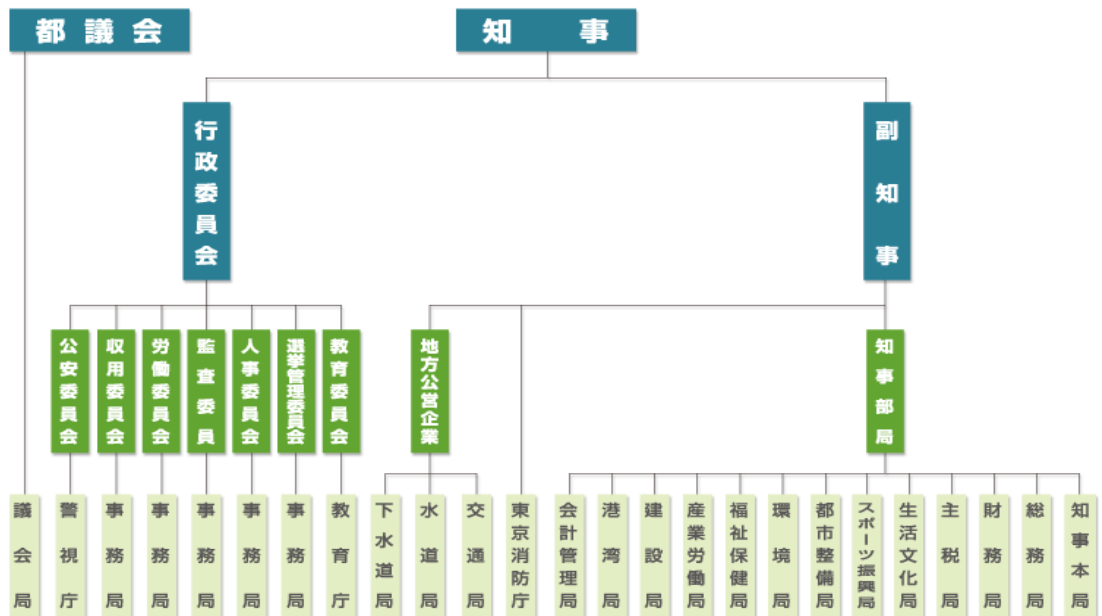
工程表に従い、書類の確認および現場の立会を行います。また、不測の事態に対する工程の調整や、事故対応も大切な仕事です。

>>国および地方自治体(例:東京都)の行政組織

国の行政組織



地方自治体の組織(例:東京都)



■技術系・資格系公務員の仕事例

(例)国家一般職／会計検査院			*積算書・設計図面・構造計算の内容を確認 *構造物が完成した状況を確認するための現場検査
(例)国家一般職／外務省			*豊富なネットワークを活用した情報の収集 *海外の日本国在外公館(新築・増改築)設計・工事管理
(例)国家一般職／環境省			*安全・安心な環境のため、廃棄物・リサイクル対策、水・大気・化学物質に対する措置と改善策を構築 *自然保護官(レンジャー)として国立公園・世界遺産・絶滅危惧種の保護に従事
(例)国家一般職／警察庁情報通信局			*警察独自の情報通信ネットワークを支える *サイバー犯罪捜査への技術的な対応
食品衛生監視員			*輸入食品の届出に対するチェックと審査と指導 *輸入食品監視指導計画に基づくモニタリング検査 *感染症・病原体における検疫衛生業務
労働基準監督官 B(理工系)			*労働基準関係法令に基づく行政事務(労災など) *労働基準関係法令違反事件に対する捜査 *事業場への立入検査、帳簿その他物件の検査 *工場等の安全基準に対する監査・指導
地方自治体	工学系	土木 建築 機械 電気・情報	*防災(耐震、水害、火災等)の対策 *特色を活かしたまちづくりと再開発 *道路・橋梁・河川・湾岸・上下水道その他インフラの計画・設計・施工と維持管理
		造園	*公園・児童遊園(新設・改修)・街路樹や道路・橋梁などの計画・設計・施工と維持管理 *まちづくりにおける緑化推進計画の策定
	保全系	化学 環境 衛生(衛生監視) ※各種資格が必要な場合有	*大気・水質・騒音・廃棄物等のサンプリングと検査・指導 *公衆衛生に関する施設の査察 *上下水道や最終処分場における化学・環境設備の検査・指導 *食品の衛生における監視と指導 *薬局・診療所における監視と指導
		薬学・薬剤 ※薬剤師資格が必要な場合あり	*毒物劇物についての情報発信 *不正薬物の乱用に対する啓発 *病院・医院で使用する薬物に対する監査と指導
	資源系	水産	*内湾、内水、島しょ[※]における水産業振興計画の策定 *養殖・養殖礁・栽培漁業に関する調査研究、試験研究 *水産資源の調査と研究報告、
		農業	*農産物の育成・品種改良などの研究 *農業従事者に対する機械等の導入支援 *農産物の価格動向調査
		林業	*保安林制度に基づく整備と管理 *保安林の指定解除等の許認可業務 *森林生態系の保全と調査研究

※島しょ(島嶼)・・・「大きささまざまな島」の意。

第2章 公務員試験のしくみ



※上記は、一般的な公務員試験のモデルケースです。試験や実施年度により異なる場合がありますので、受験の際は必ず最新の試験案内をご確認ください。

》》第一次試験日程(平成 25 年度試験例)

〈日程〉		〈試験種〉
4 月	14 日(日)	横浜市(土木先行実施枠) ^{※1}
	28 日(日)	国家公務員総合職(院卒者・大卒者)
5 月	4 日(土)	参議院総合職(技術) ^{※2}
	5 日(日)	東京都 I 類 B 特別区 I 類 大阪府(22-25) ^{※3} 警視庁職員 I 類(技術) ^{※4}
	12 日(日)	国立国会図書館(総合職・一般職) ^{※5}
	19 日(日)	国立大学法人等
	25 日(日)	東京消防庁消防官[専門系] ^{※6}
6 月	9 日(日)	労働基準監督官 B 食品衛生監視員 東京都 I 類 A
	16 日(日)	国家公務員一般職
	30 日(日)	道府県・政令指定都市・A 日程市役所
7 月		B 日程市役所 ^{※7}
8 月	18 日(日)	東京都 I 類 B(土木第 2 回) ^{※8}
9 月		C 日程市役所 ^{※7}

●上記とは別に、独自日程で第一次試験を行う自治体もあります。また、各自治体で技術職の経験者採用試験を行う場合があります。

※1 横浜市(6/30 実施)との併願が可能です。

※2 毎年採用があるとは限りません。平成 25 年度は電気、営繕(機械設備)の採用がありました。

※3 1 次試験は小論文とエントリーシート、2 次試験は専門記述試験と個別面接、3 次試験は個別面接と適性試験です。

※4 平成 25 年度は法律、建築、電気、電子・通信、化学、物理、土木、機械の受験者から合計で 10 名の採用がありました。

※5 専門記述試験では法学などと共に、工学、電気・情報工学、化学、物理などかの問題選択が可能です※。

※6 毎年採用があるとは限りません。平成 25 年度は建築職、電気職、機械職の採用がありました。

※7 技術系および資格系区分の採用が毎年あるとは限りません。当該自治体 HP などで直接ご確認ください。

※8 東京都 I 類 B(5/5 実施)との併願はできません。

*実施日程および方法が変更となる場合があります。詳細は各種試験に関する HP などで確認願います。

>>公務員試験のしくみ／教養試験出題数例

分野		一般知能							一般知識														出題数	解答数	
		数の処理			文章理解				人文科学					自然科学					社会科学						
		数の推理	判断推理	空間把握	資料解釈	現代文	英文	古文	世界史	日本史	地理	思想	文学・芸術	国語	数学	物理	化学	生物	地学	政治	経済	法律			社会・時事
国家一般職		5	6	2	3	6	5	-	1	1	1	1	-	-	-	1	1	1	-	1	1	1	3	40	40
労働基準監督官B		5	6	2	3	6	5	-	1	1	1	1	-	-	-	1	1	1	-	-	1	1	4	40	40
地方上級	全国型	6	5	4	1	3	5	1	2	2	2	-	-	-	1	1	2	2	1	4	3		5	50	50
	関東型	5	3	3	1	3	5	1	3	3	2	-	1	-	1	1	2	2	1	4	4		5	50	40
	中部・北陸型	5	5	4	1	3	5	1	2	3	2	-	1	-	1	1	2	2	1	3	3		4	50	50
	A 日程市役所	5	7		1	3	3	1	2	2	2	0	1	-	1	1	1	2	1	1	2	2	2	40	40
	B 日程市役所	4	8		1	2	4	1	2	3	2	0	0	-	1	1	1	2	1	1	2	2	2	40	40
	C 日程市役所	4	8		1	3	3	1	2	2	2	0	1	-	1	1	1	2	1	1	2	2	2	40	40
地方上級 独自型	東京都Ⅰ類B	4	4	4	4	4	4	-	-	1	1	1	1	-	-	-	1	1	1	1	1	1	6	40	40
	特別区Ⅰ類	4	4	3	4	4	3	-	1	1	1	1	1	1	2	2	3	2	2	2	1	2	7	52	40
	横浜市	5	6	-	2	5	7	-	2	1	2	1	-	-	-	-	1	2	1	4	8	9	4	60	60

教養試験における 各分野の問題数と その割合(%) * 科目総数÷試験種計	一般知能 23.2 問(51.4%)		一般知識 22.3 問(48.6%)			出題数 45.5 問 (100%)
	数的処理	文章理解	人文科学	自然科学※	社会科学	
	14.4 (31.6%)	8.8 (19.3%)	6.2 (13.6%)	5.7 (12.5%)	10.4 (22.9%)	

教養試験 ※国家公務員 では「基礎能力 試験」	【一般知能】 全問必須	文章理解	◆主に現代文・英文の読解力を試す問題。 ◆現代文と英文のどちらが多いかは試験館より異なるが、概ね現代文、英文とも3～5問、文章理解合計では7～9問。
		数的処理	◆ <u>教養試験問題のおよそ1/3を占めている重要科目</u> 。 ◆出題数は概ね16問前後。 ◆数学とは異なる。また、解くのに時間がかかる場合もある。 ◆「 <u>公務員受験生が苦手な科目（教養試験）では常に上位…</u> 」。 ◆ <u>きちんとした対策と良問を演習</u> することで対策が可能。
	【一般知識】 全問必須または 選択必須	人文科学	◆内容は日本史、世界史、地理、文学芸術、倫理など。 ◆各分野ごとの出題数は1～3問、合計では5～10問程度
		自然科学	◆内容は数学、物理、化学、生物、地学 ◆各分野ごとの出題数は1～2問、合計では10問前後 ◆それぞれの知識で回答できる問題も多い。
		社会科学	◆内容は政治、経済、法律、社会事情など。 ◆出題数はさまざま、合計は概ね10問前後。 ◆専門科目の学習内容が活かせる。

>>公務員試験のしくみ／専門試験出題数例

【工学の基礎】	◆内容は高校～大学教養課程程度の数学と物理学(忘れている可能性！) ◆国家一般職では専門択一試験の50～67%を占める。 ◆地方上級では、出題名「数学・物理」または「物理・数学」が工学の基礎と同等である場合がきわめて多い。 ◆「工学の基礎」が出題されない試験種もあるが、数学、物理を基礎とする技術系試験は多い。 ◆出題：①数学では関数／極限／数列／1～2変数微積分／幾何／確率統計フローチャート／複素数／線形代数 等 ②物理では力学(質点・剛体)／熱力学／波動／電磁気学／回路 等となる。
【各専門科目】	◆大学専門課程で学ぶ各種科目 ◆学生であれば「論文・研究のため日常で使用している」、技術系社会人の方なら「仕事で使っている」科目からの問題であることが多い。 ◆独学で可能な部分が多い反面、学習内容や理解度を客観的に確認する必要がある。

>>【技術区分・専門択一および専門記述試験例

例) 国家一般職(大卒程度)

試験区分	専門試験(多肢選択式)	専門試験(記述式)
土木	40題出題 40題解答 *工学に関する基礎(20) *構造力学(土木)・水理学・土質力学・測量(11), 土木工学, 土木設計, 土木施工(3), 土木計画(4), 環境工学(土木)・衛生工学(2)	必須問題 1 題 土木工学に関連する領域
機械	40題出題 40題解答 *工学に関する基礎(20) *材料力学(4), 機械力学(4), 流体力学(4), 熱工学(4), 機械設計・機械材料・機械工作(4)	必須問題 1 題 機械工学に関連する領域
建築	33題出題 33題解答 *工学に関する基礎(20) *構造力学(建築)・建築構造(4), 建築材料・建築施工(2), 環境工学(建築)・建築設備(3), 建築史・建築計画・建築法規・都市計画(4)	必須問題 1 題 建築設計製図
電気・電子・情報	40題出題 40題解答 *工学に関する基礎(20), *電磁気学・電気回路・電気計測・制御・電気機器・電力工学(8), 電子工学・電子回路(3), 通信工学・情報工学(9)	必須問題 1 題 電気・電子・通信・情報工学に関する領域
化学	44題出題 40題解答 *必須問題 数学・物理(9), 物理化学・分析化学・有機化学・工業化学(27) *選択問題 生物化学(4), 化学工学(4)の8題から4題を選択	必須問題 1 題 化学に関連する領域
物理	50題出題 40題解答 *必須問題 物理[物理数学を含む基礎的な物理](30) *選択問題 応用物理[現代物理等](10), 地球物理(10)の20題から10題を選択	必須問題 1 題 物理に関連する領域

例) 労働基準監督官 B

試験区分	専門試験(多肢選択式)	専門試験(記述式)
B(理工系)	46 題出題 40 題解答 * : 必須 (8) 労働事情(従業構造、労働需給、労働時間・賃金、労使関係、労働安全衛生)(8), * 選択 : 38 題中 32 題選択 工学に関する基礎(工学系に必要な基礎としての数学、物理、化学)(38)	4~6 題出題、2 題解答 * 必須 工業事情 1 題 * 選択 工学に関する専門基礎 (機械系、電気系、土木系、建築系、衛生・環境系、応用化学系、応用数学系、応用物理系等の工学系の専門工学に関する専門基礎分野から 3~5 題出題し、うち 1 題選択)

例) 食品衛生監視員

試験区分	専門試験(多肢選択式)	専門試験(記述式)
—	なし	食品生成監視員として必要な専門的知識などについての筆記試験次の 6 題中 3 題選択 * 分析化学(1)または食品化学(1)のいずれか 1 題 * 微生物学(1)または毒性学(1)のいずれか 1 題 * 公衆衛生学(1)または食品衛生学(1)のいずれか 1 題

例) 国立国会国会図書館

試験区分	専門試験(多肢選択式)	専門試験(記述式)*
総合職	なし	次のうち、受験者があらかじめ選択する 1 科目についての筆記試験 法学(憲法、民法、行政法、国際法から受験時に 2 科目選択)、政治学、経済学、社会学、文学、史学(日本史、東洋史、西洋史から受験時に 1 科目選択)、図書館情報学、物理学、化学、数学、工学・情報工学(工学全般、情報工学から受験時に 1 科目選択)、生物学
一般職	なし	

※専門試験(記述式)について、総合職試験受験者は、最初の 90 分間は一般職試験(大卒程度試験)と共通の問題を、引き続き 30 分間は総合職試験独自の問題を解答します。一般職試験(大卒程度試験)と共通の問題に 90 分間を超えて解答することはできません。

例) 東京都Ⅰ類B ※出題される7題(大問)中4題を本試験で選択.

試験区分	専門試験 (多肢選択式)	専門試験(記述式)
土木	なし	構造力学, 水理学, 土質工学, 土木材料・測量, 都市・土木計画, 交通・道路工学, 衛生工学, 橋梁工学, 河川, 海岸工学, 港湾工学, 土木施工, 技術情勢
建築		建築士, 都市計画, 建築計画, 建築環境工学, 建築設備, 構造力学, 建築構造, 建築材料, 建築施工, 建築法規, 技術情勢
機械		物理, 材料力学, 熱力学, 熱機関, 流体力学, 流体機械, 機械工作, 機械材料, 計測・制御, 管理工学, 技術情勢,
電気		数学, 電気磁気学, 電気回路, 電気機器, 電子回路, 発送配電, 計測・制御, 情報・通信, 電気応用, 電気蜂起, 技術情勢
環境検査		有機化学, 無機化学, 分析化学, 物理化学, 応用化学, 生化学, 生物学概論, 生態学, 微生物学
林業		林政学, 森林経理学, 造林学, 砂防工学, 森林土文学, 林産一般, 生物学概論
水産		水産通論, 海洋学, 水産資源学, 水産法制, 水産生物学, 水産増殖学, 漁業学, 水産利用学, 水産経済学
造園		造園原論(造園しを含む), 造園植物(植栽を含む), 造園工学(測量を含む), 造園計画設計管理(土壌肥料学, 花き園芸学等), 生物学概論, 生態学
衛生監視		公衆衛生学, 微生物学, 食品化学, 食品衛生学, 有機化学, 食品製造学, 環境衛生学, 衛生試験法, 衛生工学
薬剤B		物理・化学・生物, 衛生, 薬理, 薬剤, 病態・薬物治療, 法規・制度・倫理, 実務

例) 特別区Ⅰ類 ※出題される6題(大問)中4題を本試験で選択.

試験区分	専門試験 (多肢選択式)	専門試験(記述式)
土木造園 (土木)	なし	応用力学, 土質工学, 測量, 土木施工, 道路・橋梁, 都市計画
土木造園 (造園)		造園史, 造園計画, 造園植物, 植栽・土壌肥料学, 生態学, 造園施工・管理
建築		建築士, 建築計画, 都市計画, 建築設備, 建築構造, 建築施工, 建築法規
機械		物理, 材料力学, 熱力学・熱機関, 流体力学・流体機械, 計測・制御, 機械材料
電気		電気・電子回路, 電磁気学, 材料・制御(電気応用を含む), 電気機器, 発送配電, 情報・通信
衛生監視 (衛生)		公衆衛生学, 微生物学, 化学, 食品衛生学, 環境衛生学
衛生監視 (化学)		有機化学, 無機化学, 分析化学, 物理化学, 生化学, 応用化学

■資料 各種公務員試験を調べる際のHPアドレス等

国家公務員	国家公務員試験 採用情報NAV I	http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm
東京都 I 類 A・B	東京都職員採用 20●● (●●は年度。例:東京都職員採用 2013)	http://www.saiyou2.metro.tokyo.jp/pc/2013/
特別区 I 類	特別区人事委員会 採用試験情報	http://www.tokyo23city.or.jp/saiyou-siken.htm
その他 地方自治体	財団法人 地方自治情報センター (LASDEC)	https://www.lasdec.or.jp/cms/index.html →各自治体のHPへ
国立大学 法人等職員	一般社団法人 国立大学協会	国立大学法人等職員をめざす方へ http://www.janu.jp/saiyou.html

Memo

>>配点比率を明示している公務員試験の一例

	教養択一試験 基礎能力試験	専門択一試験 専門試験(多肢選択式)	論文試験 専門記述試験	人物試験
国家一般職 (建築区分以外)	2/9	4/9	1/9	2/9
労働基準監督官	2/7	3/7	2/7	合否判定のみ
埼玉県 (大卒程度)	1/7	1/7	1/7	4/7 (集団討論・個別面接)
千葉県 (大卒程度)	1/10	1/10	2/10	6/10

>>公務員試験用語解説

択一	教養試験や専門試験における <u>マークシート回答試験</u> のこと。なお、公務員試験は基本的に <u>5択の問題</u> が使われる。
論文	「論文試験」・「教養論文」を指す語。例えば国家一般職（大卒程度・行政）試験や多くの地方自治体が行う試験で出題される。テーマが与えられ、そのテーマについての考察や意見を「論文形式で」書くもの。なので <u>実際に何度も書いて練習することが大切</u> 。
記述	「専門記述」を指す語。 <u>論文とは違うことに注意</u> 。与えられたテーマまたは設問に沿って、専門分野の知識や考え方をまとめて回答する。 <u>こちらも練習が大切</u> 。
面接試験	大きく分けて、「 <u>個別面接</u> 」と「 <u>集団面接</u> 」がある。個別面接は受験生1名に対し面接官が複数名（およそ3～5名）、集団面接は複数の受験生に対し、面接官も複数で行う。もちろん、個別面接の方が受験生の人となりや志望動機などを細かく聞けるので、個別面接はどの公務員試験でも行われる。 <u>近年、公務員試験において、面接の重要性は高まっている</u> 。
筆記試験	教養択一試験、教養論文試験、専門択一試験、専門記述試験をまとめて表す語。試験種により、「専門 <u>記述</u> 試験がない（cf. 特別区Ⅰ類・事務職）」、「専門 <u>択一</u> 試験がない（cf. 東京都Ⅰ類B）」、「教養論文がない（cf. 国家一般職・技術区分）」などがある。志望する試験種について、筆記試験の内訳を理解しておくことが大切。
○次試験	○には1次、2次、3次…等、試験種によってさまざまな形をとる。一般的なもの1次試験≒筆記試験（教養＋専門）、2次試験≒面接試験だが、例えば東京都では3次試験まであり、2次・3次試験とも面接を行う。また、特別区では2次面接（特別区人事委員会）に加え、区ごとの面接も行われる。 <u>面接対策がいかに重要かが、面接回数から見て取れる</u> 。

●トピック1 「国立大学法人等職員とは～採用は国立大学だけではない！～」

「国立大学法人等採用試験」は、①国立大学法人、②独立行政法人国立高等専門学校機構、③大学共同利用機関法人、④一部の独立行政法人、⑤放送大学学園に携わる事務系・技術系職員の採用試験です。

また、国立大学法人等職員採用試験は、全国を7地区（北海道地区／東北地区／関東甲信越地区／東海・北陸地区／近畿地区／中国・四国地区／九州地区）に分けて同一日程で行われます。受験申込は7地区のうち1地区を選ぶことになるので、複数の地区を受験することや申込後に区分の変更をすることはできません。区分により受験要綱（願書）も異なるので申込の際は注意してください。また、採用予定大学等は年度により異なります。

例)平成25年度 関東甲信越地区 国立大学法人等職員の採用予定数(2013/3/22 現在)

<http://ssj.adm.u-tokyo.ac.jp/index.html> より引用

	電気	機械	土木	建築	化学	物理	電子・情報	資源工学	農学	林学	生物・生命科学	備考
茨城大学		1										
東京大学	2	2		1								
東京工業大学					■				■		■	「■」記載の3区分のうち1区分から1名採用
					○	○						「○」記載の2区分のうち1区分から1名採用
横浜国立大学		2										
長岡技術科学大学				1								
山梨大学	1	1									1	
		■		■								「■」記載の2区分のうち1区分から1名採用
信州大学	1											
高エネルギー加速器研究機構	■	■				■	■					「■」記載の4区分から合計で2名を採用
国立情報学研究所	■						■					「■」記載の2区分のうち1区分から1名採用
木更津工業高等専門学校							1					
長野工業高等専門学校				1								
大学入試センター							1					

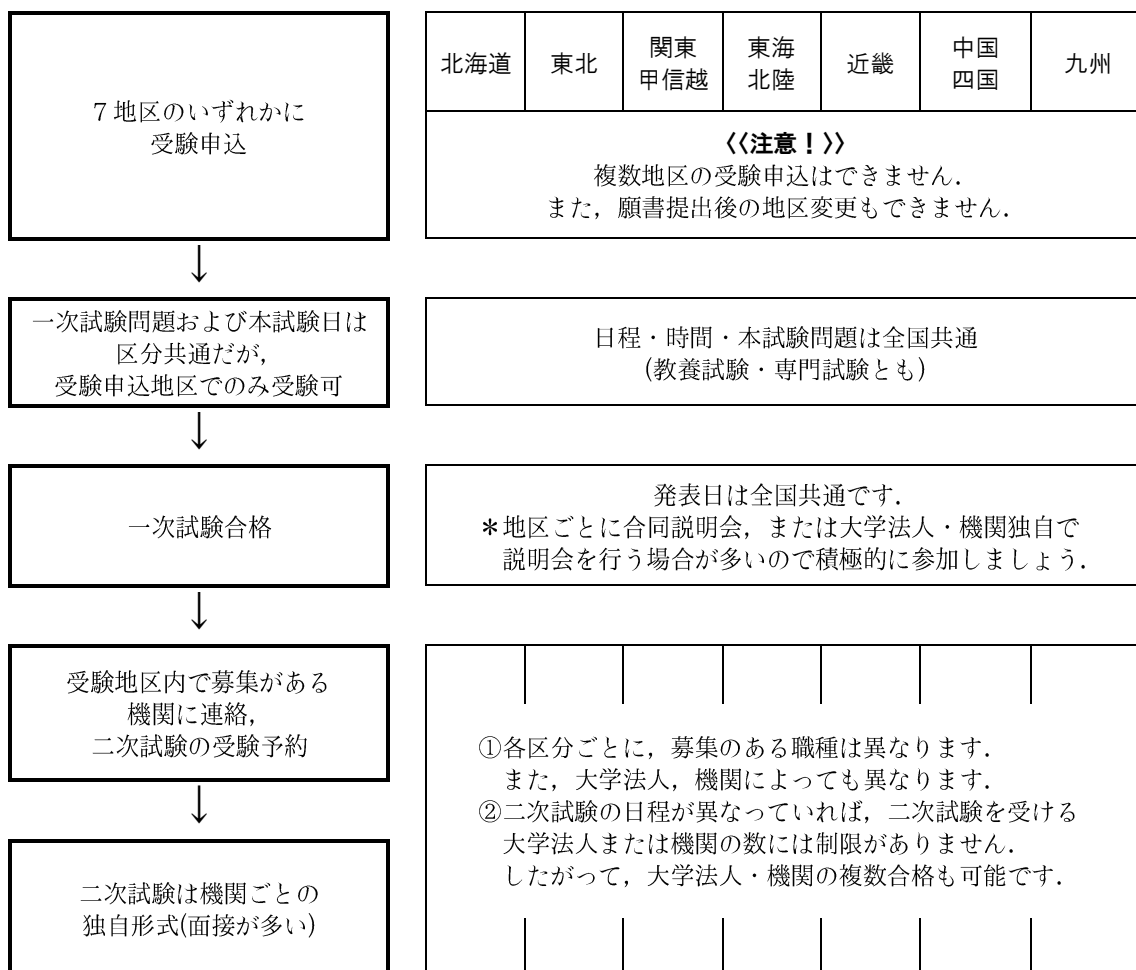
(注) 採用予定数は、各国立大学法人等の事情により変更する場合があります。最新の各国立大学法人等の採用予定数についてもホームページに随時掲載しますので、ご確認ください。

*** 国立大学法人等職員(技術系)の仕事(例)**

キャンパス計画と維持	教育・研究支援系技術
●キャンパスにおける長期計画 ●新築・耐震改修等の計画・調査・設計・積算・検査 ●工事の発注・監督等	●学生の実験・実習指導や助言 ●研究・実験機器等の設計・開発・維持・管理 ●実験のデータ処理と分析 ●研究に対する技術支援

国立大学法人等職員採用試験の1次試験合格者は、各大学法人等で採用を見込む区分と自分の受験区分が同じ場合、複数の大学法人等に2次試験等の申込を行う、つまり「併願」ができます。2次以降の試験日程が重複しなければ、併願数にも制限はありません（申込方法や2次以降の試験内容は大学法人等により異なるので、必ずご確認ください）。

なお、前頁の注釈のとおり、土木・建築・電気・機械・化学区分の1次試験には専門試験が課されませんが、その他の区分では専門試験が課される予定です。ご注意ください！



●トピック2 「最終合格」＝「採用」ではない！～国家一般職の官庁訪問について～

国家一般職（大卒程度）試験では、上記に加え「官庁訪問」があり、非常に重要です。「訪問」という名称ですが、実際には「面接」であり、形式もさまざまなものがあります。

例）若手先輩→中堅の職員→人事の若手職員→人事係長→人事採用担当など

例）1回目は受験生複数：職員1名、2回目は受験生1名：職員1名、3回目は受験生1名：職員複数（面接担当含む）など

例）拘束時間が長く、1日で訪問が可能な省庁は1か所。

国家一般職試験の採用（内定→就職）には、以下①②が両方とも必要です。

① 2次試験（人事院面接）に合格

② 官庁訪問先（府省庁など）で内々定を受ける

よって、

人事院面接に合格したが、官庁訪問で内々定がとれない

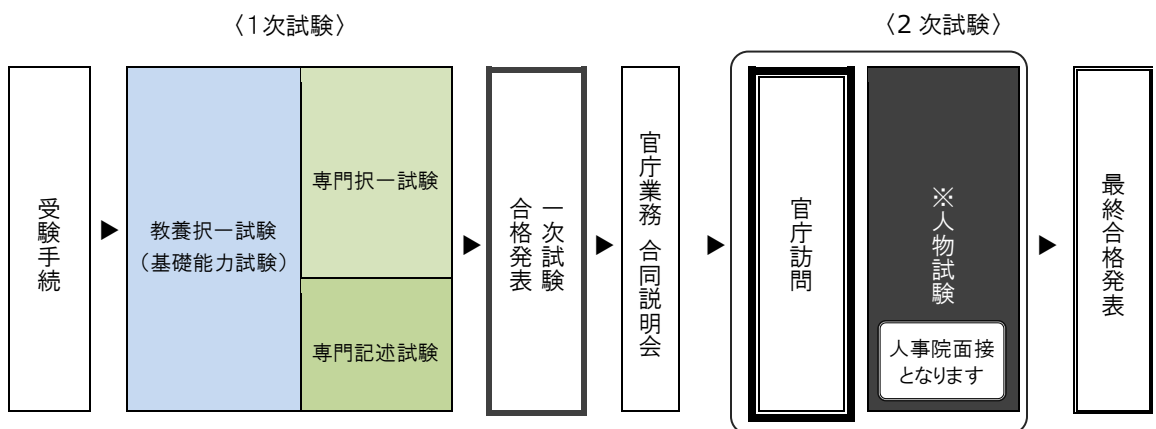
…最終合格はしているが、採用とはならない。

官庁訪問で内々定がとれたが、人事院面接で不合格

…最終合格ではない。

となります。採用に関わる官庁訪問の重要性を押さえておきましょう。

■参考：国家公務員一般職の試験制度（平成24年・技術区分）



※人物試験は人事院が実施するもので、官庁訪問日程と重なった期間に行われます。

>

>>資料 1:公務員試験実施結果① 国家公務員

			H24				H23				H22			
国家一般職			申込者	1次 合格	最終 合格	倍率	申込者	1次 合格	最終 合格	倍率	申込者	1次 合格	最終 合格	倍率
	行政	北海道	1,501	202	127	11.8倍	1,727	245	154	11.2倍	1,817	213	138	13.2倍
		東北	2,058	228	143	14.4倍	2,080	292	194	10.7倍	2,310	279	1,443	1.6倍
		関東甲信越	14,332	1,340	813	17.6倍	16,900	2,203	1,394	12.1倍	16,742	2,166	1,443	11.6倍
		東海北陸	3,339	325	219	15.2倍	3,706	626	429	8.6倍	3,932	626	458	8.6倍
		近畿	4,854	461	312	15.6倍	5,797	631	402	14.4倍	5,969	679	458	13.0倍
		中国	1,929	277	180	10.7倍	2,128	368	245	8.7倍	2,132	409	255	8.4倍
		四国	1,304	161	100	13.0倍	1,402	249	159	8.8倍	1,401	226	141	9.9倍
		九州	3,664	238	157	23.3倍	4,017	412	294	13.7倍	4,214	339	215	19.6倍
		沖縄	838	56	36	23.3倍	1,055	65	43	24.5倍	1,042	75	60	17.4倍
	技術	電気・電子・情報	783	290	196	4.0倍	521	175	99	5.3倍	590	131	76	7.8倍
		機械	357	97	60	6.0倍	1,013	386	200	5.1倍	1,172	310	178	6.6倍
		土木	1,469	302	186	7.9倍	488	192	104	4.7倍	524	132	71	7.4倍
		建築	273	147	91	3.0倍	1,754	661	348	5.0倍	1,912	286	150	12.7倍
		物理	433	43	26	16.7倍	367	38	10	36.7倍	422	20	9	46.9倍
		化学	968	106	67	14.4倍	1,398	132	82	17.0倍	1,537	145	75	20.5倍
		資源工学	—	—	—	—	75	11	8	9.4倍	92	8	5	18.4倍
		農学	939	96	67	14.0倍	1,214	263	162	7.5倍	1,363	190	111	12.3倍
		農業農村工学	159	16	10	15.9倍	219	70	35	6.3倍	246	14	9	27.3倍
		林学	444	66	43	10.3倍	584	120	59	9.9倍	623	84	48	13.0倍

>>資料2：公務員試験実施結果② 地方公務員

		H24				H23				H22			
	職種	1次 受験	1次 合格	最終 合格	倍率	1次 受験	1次 合格	最終 合格	倍率	1次 受験	1次 合格	最終 合格	倍率
東京都Ⅰ類B	事務	4,147	1,258	632	6.6	4,138	1,285	635	6.5	3,615	1,283	580	6.2
	土木	473	350	175	2.7	546	284	151	3.6	413	324	166	2.5
	建築	112	45	22	5.1	93	37	18	5.2	134	43	20	6.7
	機械	93	74	40	2.3	95	70	34	2.8	83	68	29	2.9
	電気	124	79	39	3.2	128	75	37	3.5	145	71	34	4.3
特別区Ⅰ類	事務	13,815	2,948	1,635	8.4	14,005	3,085	1,724	8.1	12,852	2,664	1,524	8.4
	土木造園(土木)	451	307	152	3.0	363	244	129	2.8	449	158	78	5.8
	建築	235	147	76	3.1	284	162	87	3.3	311	161	74	4.2
	機械	98	78	38	2.6	109	79	43	2.5	93	60	35	2.7
	電気	112	72	36	3.1	116	87	44	2.6	123	60	32	3.8
	衛生監視(化学)	80	12	4	20.0	70	12	4	17.5	79	10	3	26.3
千葉県	一般行政	1,312	196	95	13.8	1,434	207	100	14.3	1,384	172	88	15.7
	農業土木	14	6	2	7.0	17	15	8	2.1	22	13	7	3.1
	土木	128	106	53	2.4	146	125	65	2.2	157	109	55	2.9
	建築	40	10	5	8.0	36	13	7	5.1	51	26	13	3.9
	化学	70	19	10	7.0	91	18	9	10.1	115	32	16	7.2
	電気	38	13	6	6.3	57	22	11	5.2	51	20	10	5.1
	機械	36	16	8	4.5	46	17	8	5.8	28	14	7	4.0
埼玉県	一般行政	3,226	709	279	11.6	2,665	529	213	12.5	1,636	147	61	26.8
	設備	136	81	36	3.8	120	80	34	3.5	115	53	19	6.1
	総合土木	169	94	49	3.4	122	71	32	3.8	92	42	17	5.4
	建築	65	41	17	3.8	63	23	7	9.0	78	28	11	7.1
	化学	158	31	13	12.2	131	27	10	13.1	128	30	11	11.6
さいたま市	行政事務	1,573	169	91	17.3	2,016	193	110	18.3	2,430	502	286	8.5
	土木	169	85	52	3.3	133	73	49	2.7	127	69	43	3.0
	建築	46	27	10	4.6	34	11	5	6.8	51	15	7	7.3
	電気	25	16	8	3.1	29	9	3	9.7	—	—	—	—
	機械	25	11	6	4.2	19	10	3	6.3	—	—	—	—
	化学	—	—	—	—	22	4	1	22.0	48	9	4	12.0
神奈川県	行政(早期卒)	2,389	168	51	46.8	881	143	52	16.9	2,058	144	31	66.4
	行政	1,125	419	128	8.8	1,469	598	206	7.1	1,303	378	137	9.5
	総合土木	50	34	22	2.3	44	33	18	2.4	46	31	15	3.1
	建設技術(建築)	13	9	4	3.3	10	7	2	5.0	12	8	6	2.0
	化学	74	49	13	5.7	64	25	6	10.7	35	13	3	11.7
	機械	8	5	2	4.0	11	8	2	5.5	4	3	1	4.0
	電気	23	16	9	2.6	28	16	5	5.6	22	12	6	3.7
横浜市	事務	2,884	981	299	9.6	2,792	993	256	10.9				
	土木	200	172	82	2.4	149	127	79	1.9				
	建築	90	62	34	2.6	114	80	22	5.2				
	機械	56	38	13	4.3	29	23	14	2.1				
	電気	67	47	16	4.2	54	47	32	1.7				
	情報処理	37	7	2	18.5	14	5	1	14.0				

第3章 TAC 公務員講座

TAC 公務員講座 理系(技術職)公務員の各種コース

〈コース名称〉	〈コース概要〉	〈ポイント〉	〈おススメ〉
技術職 本科 A	専門科目(専攻)は完全独学, 教養択一試験+工学の基礎対策を軸にしたコース	主に工学系・および化学の公務員試験に対応。専攻分野は独学で。	土木・建築・電気・電子・情報・機械・化学※・物理など
技術職 本科 B	専門科目(専攻)は完全独学, 教養択一試験対策を軸にしたコース	主に保全系・資源系の公務員試験に対応。専攻分野は独学で。	化学※・造園・環境・衛生・食品衛生監視・薬学・林学・農学・水産など
土木職 本科生	工学の基礎+教養択一試験対策に加え, 公務員試験に必要な土木職の範囲を学習するコース	主に工学系(土木)公務員試験に対応。土木系問題で確実に得点したい方におススメ。	土木・農業土木・農業農村工学など
建築職 本科生	工学の基礎+教養択一試験対策に加え, 公務員試験に必要な建築職の範囲を学習するコース	主に工学系(建築)公務員試験に対応。建築系問題で確実に得点したい方におススメ。 また, 建築製図演習があることも嬉しい。	建築
機械職 本科生	工学の基礎+教養択一試験対策に加え, 公務員試験に必要な機械職の範囲を学習するコース	主に工学系(機械)公務員試験に対応。機械系問題で確実に得点したい方におススメ。	機械

※公務員試験(化学職)は, 一部工学の基礎と同等内容の出題があります。

(例: 国家一般職 専門択一で9問前後が工学の基礎と同じ問題)

技術職本科生についてのポイント

>>受講スタイル

- 自分の学習スタイルに応じて選べるコース設定！
- フォロー付きの通学コースは特にオススメ！
 - ・自宅に学習環境が「ない」方 ⇒ 教室+DVD 講座(V I P コース)
 - ・自宅に学習環境が「ある」方 ⇒ 教室講座+Web フォロー

★卒論や研究など、「理系ならではの忙しさ」と公務員試験学習を並行するなら、教室+αの学習スタイルがオススメ。V I P コースやW e b フォローなら、学習状況に合わせて受講スタイルを選ぶことができ、さらに欠席フォローや試験直前の復習にも威力を発揮します！

>>「技術職本科生」選べる5つのコース

- 特に差のつきやすい科目に重点を置き、さらに志望別で選べる本科A & B。
- ムダなくリーズナブルに対策できる。
- インプットだけでなく、アウトプットの演習講義は過去問ベースで実施。
- 技術職公開模試も受験無料。
- 面接・官庁訪問対策は“技術職用”の講義が受けられる。
- 「論文添削」「模擬面接」に回数制限なし！

★例えば国家一般職では

土木区分／機械区分／電気・電子・情報

…専門択一 40 題中 20 題が「工学の基礎」(50%)

建築区分

…専門択一 33 題中 20 題が「工学の基礎」(60%)

となり、「工学の基礎」にはしっかりした対策が必要。

★面接は練習で上達が見込める。T A Cなら何度でも「納得がいくまで」模試面接が無料で受けられる。

>>論文試験対策

- 卒論やレポートとは異なる(施策立案能力も問われる)ので専用の対策が必要。
- 基本的には事務(行政)職と同じ課題だが、異なる課題を出す自治体もあるので注意。
- とにかく書いて評価を受けること。添削指導を受けることが効果的！

>>面接対策

- 近年重視傾向。コンピテンシー評価を用いるなど、ごまかしが効かない。
- 「やれること→やりたいこと」を端的かつ説得力のある形でプレゼンできるか。
- 自分の経験やスキルを志望先の業務に結び付けて会話ができるか。
- 面接は実践が大事。模擬面接で繰り返し指導を受けることが効果的！

★論文や面接は練習で上達が見込める。

T A Cなら何度でも「納得がいくまで」論文添削や模試面接が無料で受けられる。

TACの上手な利用法！Q&Aでみる問題解決のプロセス

Q：大学講義の終了（会社の就業）時間が日によって異なるので、講義を続けるか不安です。
何かいい方法、ありますか？

Q：大学がTACの校舎から遠いので、生講義に出られないことが多いと思います。
通信(Web+DL等)で学習を進めたほうがよいでしょうか？

 **これで解決！**

A：各種本科生にはWebフォローが標準装備！また、生講義は「講義終了後に講師へ質問ができる」ことが大きなポイント！Webの雰囲気と教室の雰囲気の差がモチベーションの維持にもつながります。さらに、**重複受講制度や振替受講制度**を利用すれば、「大学や職場に近い校舎」「自宅に近い校舎」「帰省や出張先ではWebで」のように、**場合に応じた最適な学習が可能です！**

Q：公務員試験は初めてなので、どんな勉強方法が良いのかわかりません。
どうすればいいでしょう？

Q：民間との併願や、公務員試験の併願を考え始めました。何かアドバイスはありますか？

 **これで解決！**

A：TACには**担任講師制度**があり、メール、フリーダイヤル、そして校舎在席日を通じて受講生をしっかりとサポートします。学習相談や民間との併願、その他公務員試験に対する不安や悩みは、担任講師がアドバイスをを行いますので、積極的にご利用を！

Q：1次試験は合格しました。でも面接が不安です……。どうすればよいでしょう？

Q：面接カードがどうしてもうまく書けません。何かいい方法や考え方はありませんか？

 **これで解決！**

A：公務員試験の受験生にとって、本試験面接や面接カードは悩みの種。ですが心配いりません！TACなら**模擬面接は回数無制限**(もちろん追加料金はかかりません)、**面接カードは担任講師が詳細な添削を行ってくれます**。元より面接は「習って慣れる」モノ。また、面接カードは客観的な指摘で内容がレベルアップするもの。最終合格を目指すため、TACはあらゆる角度から面接の対策を行います。

3回連続無料体験～TACの講義を知ってもらおう！～

教室で体験

迫力の生講義を体験!

3回連続出席OK

体験入学 参加の流れ (教室講座)

Step1
校舎と日時を
決めて、当日
TACの校舎へ
(予約不要)

Step2
校舎掲示板
を見て直接
教室へ

Step3
オリエン
テーションに
出席

Step4
2回目・
3回目の講義
に出席

Step5
申込手続

受講
開始

		2013年8月	9月	10月	11月	12月	2014年1月
渋谷校	体験入学 1回目	8月19日(月) 18:30～ オリエンテーション	9月26日(木) 18:30～ オリエンテーション	10月16日(水) 18:30～ オリエンテーション	11月4日(月) 18:30～ オリエンテーション	12月2日(月) 18:30～ オリエンテーション	1月10日(金) 18:30～ オリエンテーション
	体験入学 2回目	8月26日(月) 14:00～ 数的①～数的推理①	10月7日(月) 18:30～ 数的①～数的推理①	10月21日(月) 14:00～ 数的①～数的推理①	11月5日(火) 14:00～ 数的①～数的推理①	12月9日(火) 18:30～ 数的①～数的推理①	1月20日(月) 18:30～ 数的①～空間把握①
	体験入学 3回目	8月28日(水) 14:00～ 人文①～世界史①	10月14日(月) 18:30～ 数的②～数的推理②	10月21日(月) 18:30～ 数的②～数的推理②	11月8日(金) 18:30～ 工学の基礎～数学②	12月10日(火) 14:00～ ①人文①～世界史①	1月21日(火) 14:00～ ①人文①～日本史①
津田沼校	体験入学 1回目	8月2日(金) 18:30～ オリエンテーション	9月24日(火) 18:30～ オリエンテーション	10月8日(火) 18:30～ オリエンテーション	11月6日(火) 18:30～ オリエンテーション	11月29日(金) 18:30～ オリエンテーション	1月9日(木) 18:30～ オリエンテーション
	体験入学 2回目	8月9日(金) 18:30～ 数的①～数的推理①	10月4日(金) 18:30～ 数的①～数的推理①	10月17日(木) 18:30～ 数的①～数的推理①	11月13日(水) 18:30～ 数的①～数的推理①	12月3日(火) 18:30～ 工学の基礎～物理③	1月10日(金) 18:30～ 工学の基礎～数学③
	体験入学 3回目	8月23日(金) 18:30～ 数的②～数的推理②	10月11日(金) 18:30～ 数的②～数的推理②	10月22日(火) 18:30～ 数的②～数的推理②	11月15日(金) 18:30～ 数的②～数的推理②	12月4日(水) 18:30～ 数的③～判断推理①	1月15日(水) 14:00～ ①自然①～化学①
新宿校	体験入学 1回目	DVD講座で受講(要予約) オリエンテーション	DVD講座で受講(要予約) オリエンテーション	DVD講座で受講(要予約) オリエンテーション	DVD講座で受講(要予約) オリエンテーション	DVD講座で受講(要予約) オリエンテーション	DVD講座で受講(要予約) オリエンテーション
	体験入学 2回目	8月6日(火) 14:00～ 数的①～数的推理①	9月4日(水) 18:30～ 数的①～数的推理①	DVD講座で受講(要予約) 好きな基本講義	11月5日(火) 18:30～ 数的①～数的推理①	DVD講座で受講(要予約) 好きな基本講義	1月7日(火) 18:30～ 数的①～空間把握①
	体験入学 3回目	8月8日(木) 14:00～ 数的②～数的推理②	9月11日(水) 18:30～ 数的②～数的推理②	DVD講座で受講(要予約) 好きな基本講義	11月8日(金) 18:30～ 数的②～数的推理②	DVD講座で受講(要予約) 好きな基本講義	1月8日(水) 14:00～ ①自然①～化学①
横浜校	体験入学 1回目	DVD講座で受講(要予約) オリエンテーション	DVD講座で受講(要予約) オリエンテーション	DVD講座で受講(要予約) オリエンテーション	DVD講座で受講(要予約) オリエンテーション	DVD講座で受講(要予約) オリエンテーション	DVD講座で受講(要予約) オリエンテーション
	体験入学 2回目	8月24日(土) 18:30～ 数的①～数的推理①	DVD講座で受講(要予約) 好きな基本講義	10月4日(金) 14:00～ 数的①～数的推理①	11月5日(火) 18:30～ 数的①～数的推理①	DVD講座で受講(要予約) 好きな基本講義	1月7日(火) 18:30～ 数的①～空間把握①
	体験入学 3回目	8月27日(日) 18:30～ 数的②～数的推理②	9月27日(金) 14:00～ 数的①～数的推理①	10月11日(金) 14:00～ 数的②～数的推理②	11月8日(金) 18:30～ 数的②～数的推理②	DVD講座で受講(要予約) 好きな基本講義	1月8日(水) 14:00～ ①自然①～化学①
大宮校	体験入学 1回目	DVD講座で受講(要予約) オリエンテーション	DVD講座で受講(要予約) オリエンテーション	DVD講座で受講(要予約) オリエンテーション	DVD講座で受講(要予約) オリエンテーション	DVD講座で受講(要予約) オリエンテーション	DVD講座で受講(要予約) オリエンテーション
	体験入学 2回目	8月6日(火) 18:30～ 数的①～数的推理①	9月18日(水) 18:30～ 数的①～数的推理①	DVD講座で受講(要予約) 好きな基本講義	11月11日(月) 18:30～ 数的①～数的推理①	DVD講座で受講(要予約) 好きな基本講義	1月15日(水) 18:30～ 数的①～空間把握①
	体験入学 3回目	8月20日(火) 18:30～ 数的②～数的推理②	9月25日(水) 18:30～ 数的②～数的推理②	DVD講座で受講(要予約) 好きな基本講義	11月13日(水) 18:30～ 数的②～数的推理②	12月4日(水) 18:30～ 数的③～判断推理①	1月22日(水) 18:30～ 数的③～空間把握②
京都校	体験入学 1回目	DVD講座で受講(要予約) オリエンテーション	DVD講座で受講(要予約) オリエンテーション	DVD講座で受講(要予約) オリエンテーション	DVD講座で受講(要予約) オリエンテーション	DVD講座で受講(要予約) オリエンテーション	DVD講座で受講(要予約) オリエンテーション
	体験入学 2回目	DVD講座で受講(要予約) 好きな基本講義	DVD講座で受講(要予約) 好きな基本講義	DVD講座で受講(要予約) 好きな基本講義	DVD講座で受講(要予約) 好きな基本講義	DVD講座で受講(要予約) 好きな基本講義	DVD講座で受講(要予約) 好きな基本講義
	体験入学 3回目	DVD講座で受講(要予約) 好きな基本講義	9月11日(水) 13:40～ 数的①～数的推理①	DVD講座で受講(要予約) 好きな基本講義	DVD講座で受講(要予約) 好きな基本講義	12月18日(水) 13:40～ 数的①～空間把握①	DVD講座で受講(要予約) 好きな基本講義
梅田校	体験入学 1回目	DVD講座で受講(要予約) オリエンテーション	DVD講座で受講(要予約) オリエンテーション	DVD講座で受講(要予約) オリエンテーション	DVD講座で受講(要予約) オリエンテーション	DVD講座で受講(要予約) オリエンテーション	DVD講座で受講(要予約) オリエンテーション
	体験入学 2回目	DVD講座で受講(要予約) 好きな基本講義	DVD講座で受講(要予約) 好きな基本講義	DVD講座で受講(要予約) 好きな基本講義	DVD講座で受講(要予約) 好きな基本講義	DVD講座で受講(要予約) 好きな基本講義	DVD講座で受講(要予約) 好きな基本講義
	体験入学 3回目	DVD講座で受講(要予約) 好きな基本講義	9月21日(土) 18:30～ 数的①～数的推理①	DVD講座で受講(要予約) 好きな基本講義	DVD講座で受講(要予約) 好きな基本講義	12月14日(土) 18:30～ 数的①～空間把握①	DVD講座で受講(要予約) 好きな基本講義

★DVD講座の視聴開始日は、P33をご覧ください。

DVDで体験

自由な日時で体験!

Webで体験

自宅のPCで体験!

全国の校舎で講義DVDを
視聴できます【要予約】

各校のDVDブースで好きな講義を
視聴できます。教室の体験講義に出席
できない方にお奨めです。



DVD講座の体験入学専用予約ダイヤル
平日 9:30～19:00 / 土日祝 9:30～18:00 **03-5276-8980**

ビデオ(DVD)ルーム利用時間

① 9:30～12:30 ② 12:30～15:30
③ 15:30～18:30 ④ 18:30～21:30

※日曜日は利用時間
はありません。

※年末年始・夏期休業・その他特別な
休業以外は、通常平日・土日祝祭日
にご覧いただけます。
※予約時にご希望の日時と希望時間帯を
お選びいただき、お申し込みください。
※基本講義の中から好きな科目を
ご視聴いただけます。(視聴できる
科目は時期により異なります)

パソコンで体験講義を
視聴できます

TACホームページの「TAC動画チャ
ンネル」で無料体験講義をご視聴いた
だけます。

<http://www.tac-school.co.jp>

